

百年の森／冬芽の準備も着々と！

●11月17日は「浦高百年の森／秋の活動」

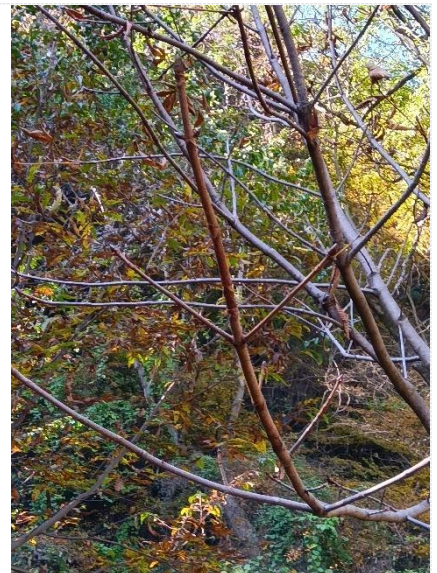
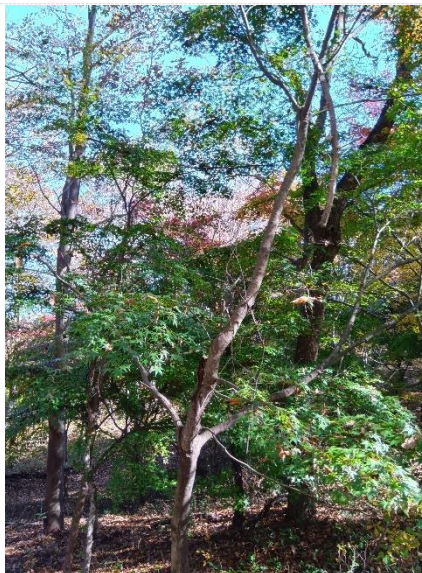
11月17日(日)は「浦高百年の森／秋の活動」でした。私は、ここのところ家庭の諸事情のため参加できていませんが、参加された皆さんからお便りをいただきましたのでご紹介させていただきます。まずは春日部地区浦高会の石塚善幸さん(13回)からです。毎回、秩父鉄道を使われて波久礼駅から1時間弱をかけて山道を登られて森の活動に参加されていらっしゃる健脚家です。

【11月17日「浦高100年の森」は小春日和の中、OB、現役全体で29名(内、高19回が5名)の少数の参加になりました。いつも分班して作業場を決めているところを今回は全員で同じ場所の「笹刈り間伐」を和気あいあいと進めました。昼食はヤオコーさんの食材提供によるキノコ汁に舌鼓を打ち疲れをとることができました。(少し早目の下山をしましたので集合写真は撮れていません)[集合写真は同窓会事務局ご提供]



もうお一人は、同期で百年の森運営委員会メンバーのお一人の井口巖さん(25回)です。

【こんばんは。本日百年の森間伐作業に行ってきました。暖かく絶好の天気でした。昼には美味しいキノコ汁をお腹いっぱいいただきました。まだ紅葉には早くカエデもこんな様子です。我がトチの木は葉を落とし冬芽の準備をしていました。[下記写真左が楓、中と右は浦高25期会で植栽した「トチの木」、井口さんご提供]



同窓会の皆様にはたいへん申し訳ないのですが、私は我が家で松のみあげで冬支度をしていました。